

研究課題名	人工知能技術を用いた血球画像解析の検討（II）
所属（診療科等）	長崎みなとメディカルセンター 臨床検査部
研究責任者（職名）	波多智子（臨床検査部部長）
研究期間	承認日 ～ 2025年 3月 31日
研究目的と意義	血球形態検査は日常診療において重要ですが、検査者の技量によるところが大きく、専門家がいない医療施設での診断が十分に可能とはいえません。また、これまでの血球画像解析機器による判別精度は完全なものではありません。本研究では、長崎みなとメディカルセンター、長崎大学血液内科とシスメックス社が協力し、現在作製中の血球画像解析ソフトを用いて臨床検体（末梢血・骨髓標本）を解析します。最終目標として、血球画像解析を高精度に自動化することを目指します。
研究内容	●対象となる患者さん
	2022年1月1日～2024年6月30日の間に長崎みなとメディカルセンターにて血球計測検査で、血球3系統のいずれかの異常値を示し、血液塗抹標本を検査した患者さん。対象として、異常値の表示がない健常検体を用います。
	●利用する情報
	<ul style="list-style-type: none"> ・患者背景：性別、年齢、診断名 ・血液学的検査：赤血球数、Hb、Ht、MCV、白血球数、白血球分画、血小板数、血球計測装置のその他の指標 ・染色体検査、遺伝子検査、フローサイトメトリー ・末梢血スミア、骨髓血スミア
	●研究方法
<p>研究対象者の診療録より上記情報を収集し、患者ID及び患者氏名が含まれていない、匿名化されたデータファイルを保存したUSBメモリーと、末梢血塗抹標本、骨髓血塗抹標本を代表研究機関に郵送し、デジタル血球画像を撮像します。シスメックス社がこれまでに作製した「血球画像判別ソフトウェア」を用いて上記の血球画像を解析し、細胞種および異形成の判別性能を検討します。本研究にて撮像した血球画像の一部は匿名化し、パスワード付ファイルに保存し、メールまたはDVD-Rの郵送によりシスメックス社が委託開発契約を結んでいる学外のソフトウェア開発委託会社にて使用し解析することがあります。送付した検体については作業終了後直ちに消去されたことを確認します。画像解析結果をもとに協議し、より高性能の血球判別ソフトウェアを構築することを目指します。代表研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外はアクセスできない状態で行います。</p> <p>【代表研究機関】シスメックス株式会社 川上 肇</p> <p>【共同研究機関】長崎大学病院 血液内科</p>	
情報公開の方法 試料・情報の利用、提供を停止したい場合	<p>本研究に関するご質問等がありましたら、下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができます。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さん若しくは代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象とせず試料・情報から削除いたしますので、お申し出ください。ただし、データ解析後論文が公開されている場合は、削除できない場</p>

	<p>合があります。なお、研究に参加されなくても今後の治療に不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先 長崎みなとメディカルセンター 臨床検査部 住所：長崎県長崎市新地町 6-39 電話番号：095-822-3251 研究責任者：波多智子</p>
問い合わせ先	<p>所属：長崎みなとメディカルセンター 研究開発センター</p> <p>住所：長崎市新地町 6 番 3 9 号</p> <p>電話：095 (822) 3251 (内線 3553)</p> <p>受付時間：月～金 9:00～17:00 (祝・祭日を除く)</p>